

## 「構造物／軌道／防災分野技術交流会」を開催しました

2023年9月28日  
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、鉄道関係の皆さまに構造物分野、軌道分野および防災分野に関する実用的な研究成果をご紹介することなどを目的として、9月22日に「構造物／軌道／防災分野技術交流会」を以下のとおり開催いたしました。交流会には鉄道事業者を中心に59社297名の方にご来場いただきました。

1. 開催日時：2023年9月22日（金）10時から16時30分

2. 場 所：公益財団法人鉄道総合技術研究所 国立研究所（東京都国分寺市）

3. 内容

① 基調講演：

- 鉄道構造物分野における主な研究開発成果  
：構造物技術研究部長 神田 政幸
- 軌道メンテナンスの低コスト化のための技術開発  
：軌道技術研究部長 桃谷 尚嗣
- 防災技術研究部における最近の研究開発成果  
：防災技術研究部長 布川 修

② 成果展示：

鉄道の安全性向上・省力化などに資する鉄道総研の最近の研究開発成果について、32件の成果展示（表1）を行いました。また、各分野に関連する1件の実験設備（表2）を紹介しました。



（写真）開発成果のプレゼンテーションの様子  
「防除効果および施工性に優れた蒸気除草手法」

表1 成果展示件名（その1）

分野	件名
構造物分野	3次元画像を活用した構造物の目視検査支援システム「ArgosFinder」
	鉄道構造物の設計プログラム VePP シリーズ/JRSNAP/DARS*
	鉄道高架橋の各種リニューアル工法 (柱耐震補強/梁耐震補強/スラブ補修補強/高欄補修補強)
	構造物維持管理に活用する電子野帳システム
	鋼桁・橋台・盛土一体化工法
	鉄道トンネルの補修・補強工法 (ポリウレタ樹脂、バサルト帯板、地山改良型ロックボルト)
	土構造物の早期復旧・構築方法 (かご枠/流動化処理土)
	既設土留め構造物の耐震補強技術 (ネット補強工法/ロータスアンカー工法)
	鉄道レンガトンネルの補修・補強工法 (エポキシ樹脂目地充填工法、軸力導入バサルト帯板工法)
	動的注入工法
	新幹線向け吸音・遮音一体型軽量防音壁
	駅構内の分布交通量推計手法
	現場で適用可能な鋼橋塗膜の健全性評価試験機
	構造物診断用非接触振動測定システム「UドップラーⅢ」
セメントを使用しないまくらぎと補修材料	
軌道分野	携帯情報端末を活用した簡易列車巡視支援方法
	軌道材料状態評価システム
	軌道保守管理データベースシステム LABOCS/ 保線管理システム LABOCS-MATE
	巡視支援のための線路周辺画像解析システム
	レールの疲労寿命・健全度評価法
	気象庁メソ数値予報モデル GPV によるレール温度予測プログラム
	レール頭部きず補修工法
	劣化したバラストの沈下対策および劣化状態検査手法
	分岐まくらぎに内蔵したレール転換装置
	防除効果および施工性に優れた蒸気除草手法
	低コストで施工性に優れた S 型弾性まくらぎ直結軌道

\*VePP シリーズ：断面照査支援プログラム、JRSNAP：2次元静的非線形解析プログラム、DARS：3次元動的非線形解析プログラム

表1 成果展示件名（その2）

分野	件名
防災分野	規制用風速計の取付け方法
	地盤振動の事前評価技術
	融雪災害の危険度判定システム
	自由打撃簡易貫入試験機
	可搬型微動計測システム
	道床バラストの石質試験

表2 実験設備紹介件名

分野	件名
電力分野*	高速パンタグラフ試験装置

\*恒温・恒湿室として各分野で利活用が可能

（問い合わせ先）公益財団法人鉄道総合技術研究所 総務部 広報 TEL：042-573-7219